



報道関係各位

2024年3月28日
ダノンジャパン株式会社

「ダノンオイコス」から初のプロテインドリンクが登場
片手で手軽にタンパク質を 18g チャージできる“飲むオイコス”
高吸収タンパク質^{※1}。脂肪 0・砂糖不使用で、2 種類のフレーバーを展開

ダノンジャパン株式会社（本社:東京都目黒区、代表取締役社長:ロドリゴ・リマ）は本日、すべてのスポーツをする人を応援する“カラダ動かす、ジブン追い越す”「ダノンオイコス」より、初のプロテインドリンク「ダノンオイコス プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪 0 砂糖不使用 CACAO」と「ダノンオイコス プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪 0 砂糖不使用 VANILLA」を発表しました。本製品は、4月1日（月）より全国のコンビニエンスストア、同スーパーマーケット向けに出荷を開始いたします。



左から「ダノンオイコス プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪 0 砂糖不使用 CACAO」（カカオ風味）、
「ダノンオイコス プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪 0 砂糖不使用 VANILLA」（バニラ風味）

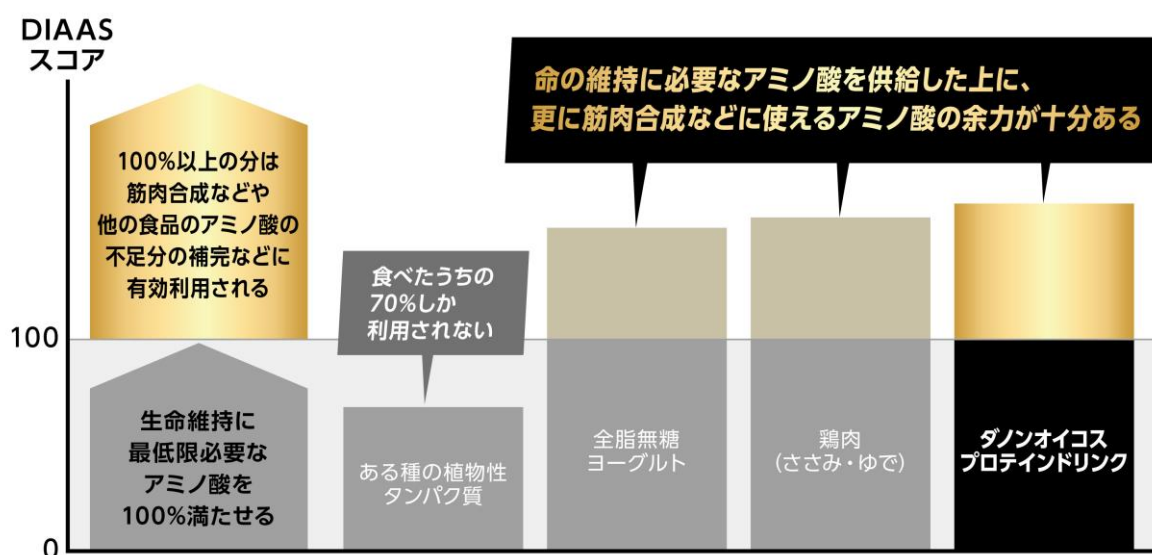
「ダノンオイコス プロテインドリンク」は、1本（240ml）あたり、高吸収タンパク質含有量 18g、脂肪はゼロかつ砂糖不使用のプロテイン乳飲料です。本製品には、体へ吸収される割合が高く、筋肉合成などに有効利用される高吸収タンパク質^{※1}が使われています。2種類のフレーバーを用意しており、カカオ風味にはカカオ本来の風味を生かすためカカオエキスを採用、バニラ風味にはバニラの香料にカスタードを感じる風味を強調し、両フレーバー共にすっきりとした飲みやすい味わいが特徴です。また、片手で手軽に飲めるドリンクタイプのため、スポーツやトレーニングの前後をはじめ、忙しい朝や時間の取れないランチ時間など、あらゆるシーンでおいしく、良質なタンパク質をチャージできます。

高吸収タンパク質とは

タンパク質も質で選ぶ時代です*。意識して摂取するからには、摂取した分体に吸収され、体内組織の形成のためにきちんと利用されることを願うのは当然のことです。

「ダノンオikos プロテインドリンク」のタンパク質は「高吸収タンパク質」です。「高吸収タンパク質」とは、「体の吸収・利用の割合が高い」タンパク質のことです。タンパク質は種類ごとにアミノ酸の組み合わせが違い、アミノ酸の組み合わせで吸収・利用される割合が決まり、その割合は DIAAS（消化性必須アミノ酸スコア）という数値で表されます。「ダノンオikos プロテインドリンク」に使われているタンパク質は、茹でた鶏ささみ肉と同等のスコアを持ちます。

*タンパク質に対するダノンジャパンの想い



*画像はイメージです

*ダノンオikos プロテインドリンクの分析値からダノンジャパン算出

*全脂無糖ヨーグルトと鶏ささみは食品成分データベースのアミノ酸の数値からダノンジャパン算出

「ダノンオikos プロテインドリンク」のパッケージは、スタイリッシュでスポーティーな黒を基調としたデザインを採用し、すべてのスポーツをする人に、オikosでおいしくカラダを動かす原動力となるタンパク質をチャージしていただきたいという想いを込めています。

今日の自分を追い越して前に進んでいく、スポーツをするすべての人を応援する「ダノンオikos」は、ヨーグルト製品では2020年4月から、タンパク質の含有量を全ラインナップで10g以上にすることで、カラダを動かすすべての人をサポートしてきました。より手軽にタンパク質摂取が可能なダノンオikos プロテインドリンクを発売することで、今まで以上に多くの消費者の皆様へ、カラダを動かす原動力であるタンパク質の摂取機会を提供することができるようになりました。

【製品特徴】

- プロテインヨーグルトの国内市場 No.1^{※2}の「ダノンオikos」から、初のプロテインドリンク“飲むオikos”を新発売。（※「ダノンオikos プロテインドリンク」はヨーグルト製品ではありません）
- 片手で手軽に飲めるドリンクタイプで、いつでもおいしくタンパク質の摂取が可能です。1本（240ml）で18gのタンパク質が摂取できます。



- 体へ吸収される割合が高く筋肉合成などに有効利用される、高吸収タンパク質^{※1}が使われています。
- カカオ風味とバニラ風味の2種類のフレーバーを同時展開し、毎日飲んでも飽きのこない継続的な摂取をサポートします。
- タンパク質含有量は、1本あたり18.0g（栄養成分表示）。日本人の食事摂取基準^{※3}では、一日に必要なタンパク質は摂取エネルギーの13～20%が理想とされており、成人男性は一日60g、成人女性は一日50gが理想の推奨量とされています。

※1 タンパク質の吸収・利用される割合を表す消化性必須アミノ酸スコア（DIAAS）に数値に基づく

※2 インテージ SRI+ 2019年5月-2022年12月累計販売金額

※3 厚生労働省「日本人の食事摂取基準（2020年版）」より



左から「ダノンオikos プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪0 砂糖不使用 CACAO」（カカオ風味）、
「ダノンオikos プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪0 砂糖不使用 VANILLA」（バニラ風味）



【製品データ「オイクスプロテインドリンク カカオ風味」】

製品名	ダンオイクス プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪 0 砂糖不使用 CACAO (製品短縮名: オイクスプロテインドリンク カカオ風味)
製造者	コスモフーズ株式会社 菰野工場
名称	乳飲料
出荷日	2024年4月1日(月)
発売地域	全国(弊社物流可能エリア)
賞味期間(保存方法)	180日間(要冷蔵(10°C以下))
内容量	240ml(1本)
希望小売価格	オープン価格
原材料	乳製品(国内製造)、乳たんぱく、カカオエキス/香料、甘味料(アセスルファムカリウム、スクラロース)
栄養成分表示 (1本240mlあたり)	エネルギー125kcal、たんぱく質18.0g、脂質0g、炭水化物13.2g、 糖類13.2g、食塩相当量0.26g カルシウム576mg

【製品データ「オイクスプロテインドリンク バニラ風味」】

製品名	ダンオイクス プロテインドリンク 高吸収タンパク質 18g 脂肪 0 砂糖不使用 VANILLA (製品短縮名: オイクスプロテインドリンク バニラ風味)
製造者	コスモフーズ株式会社 菰野工場
名称	乳飲料
出荷日	2024年4月1日(月)
発売地域	全国(弊社物流可能エリア)
賞味期間(保存方法)	180日間(要冷蔵(10°C以下))
内容量	240ml(1本)
希望小売価格	オープン価格
原材料	乳製品(国内製造)、乳たんぱく/香料、甘味料(アセスルファムカリウム、スクラロース)
栄養成分表示 (1本240mlあたり)	エネルギー125kcal、たんぱく質18.0g、脂質0g、炭水化物13.2g、 糖類13.2g、食塩相当量0.26g カルシウム576mg

■ OIKOS(オイクス)について <https://www.danone.co.jp/oikos/>

「ダンオイクス」は、「カラダ動かす、ジブン追い越す。」をタグラインに、スポーツをはじめ体を動かす人々の良質なタンパク質補給を応援するブランドです。ヨーグルト製品では、独自の水切りヨーグルト製法を用いた濃密でクリーミーな食感で、全製品タンパク質10g以上と高タンパク質で満足感が高いにもかかわらず、脂肪ゼロ、低GI、100kcal未満(1カップ113gあたり)という特長から、朝食はもとより、間食や午後のおやつ、夜食など幅広い喫食機会を支



持されています。2024年4月より発売されたドリンクタイプでは、1本（240ml）で18gのタンパク質摂取が可能となり、また「高吸収タンパク質」という体へ吸収される割合が高く筋肉合成などに有効利用されるタンパク質が使われています。いずれの製品も、消費者の皆様へ、手軽で効率的においしくタンパク質を摂っていただくことを目指しています。

■ダノンジャパンについて <http://www.danone.co.jp>

ダノンは1980年に「味の素ダノン株式会社」として日本市場に初めて参入し、1992年に「カルピス味の素ダノン株式会社」を設立しました。2007年に100%子会社としてダノン傘下に入り、社名を「ダノンジャパン株式会社」に改めました。ダノンの日本法人であるダノンジャパン株式会社は、チルド乳製品では「ダノンオikos」「ダノンデンシア」「ダノンピオ」「ダノンヨーグルト」「プチダノン」「ベビーダノン」、植物性食品「アルプロ」を提供するとともに、ウォーターでは「エビアン」ブランドのサポートをしています。

また、ダノンジャパンは、日本の大手消費財メーカーおよび食品業界で初となるB Corp認証を2020年5月に取得しました。B Corpは、米国のペンシルベニア州に拠点を置く、非営利団体B Labが運営する国際的な認証制度で、社会や環境に配慮した事業活動において一定の基準を満たした企業のみにも与えられるものです。

ダノンジャパンのB Corp認証取得に関する詳しい内容は[こちら](#)

■ダノンについて <http://www.danone.com>

ダノンは、チルド乳製品と植物由来の製品、ウォーター、専門栄養食品を合わせた、健康に焦点を当てた3事業で急成長を遂げている、飲食業界における地域密着型のリーディングカンパニーです。「より多くの人々に食を通じて健康をお届けする」というミッションのもと、より健康的で持続可能な飲食習慣を促し、栄養面、社会面、環境面で測定可能なインパクトを達成することを目指しています。また、ダノンは、Renewと呼ばれる戦略のもと、長期的な成長、競争力、価値創造の回復に尽力しています。

9万6千人以上の従業員を擁し、120を超える市場で製品を販売し、2023年に276億ユーロの売上高を達成しました。ダノンには、国際的に認知度の高いブランド（「アクティビア（日本では「ダノンピオ」として販売）」「アクティメル」「アルプロ」「アプタミル」「ダネッテ」「ダノニーノ」「ダニオ」「エビアン」「ニュートリシア」「ニュートリオン」「ボルヴィック」など）や、ローカルブランド（「アクア」「ブレディナ」「ボナフォン」「カウ・アンド・ゲート」「マイゾーン」「オikos」「シルク」など）があります。

ユーロネクスト・パリ証券取引所と、ADR（米国預託証券）プログラムを通じて、OTCQX市場に上場しているダノンは、Moody'sやSustainalyticsが運用するサステナビリティインデックスをはじめ、「エティベル・サステナビリティ・インデックス」、「MSCI ESGインデックス」、「FTSE4Goodインデックスシリーズ」、「ブルームバーグ・ジェンダー・イクオリティ・インデックス」、「アクセス・トゥー・ニュートリション・インデックス」などの主要な社会的責任投資インデックスに選出されています。ダノンの目標は、2025年にグローバルレベルでB CorpTM認証を取得することです。

【お客様からのお問い合わせ】ダノンジャパン お客様相談室

フリーダイヤル：0120-409-610（祝日を除く平日9：00～17：30）

【報道関係者からのお問い合わせ】

ダノンジャパン 広報担当（プラップジャパン 内）

中村・杜下・西田・齋藤

TEL：03-4580-9156 / MAIL：danone_pr@prap.co.jp